

【編入学試験受験者の皆様へ】

岩手県立大学では、安心して受験できる環境を整備するため、受験者の皆様には以下のとおり感染予防対策を講じられるようご理解とご協力をお願いします。

試験当日まで

- 学校保健安全法施行規則に定める「学校において予防すべき感染症」と診断された場合は、同施行規則に定める出席停止の期間を経過するまでは受験できません。なお、**この場合の追試験はありません。**
- 日ごろから、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、バランスのとれた食事、適度な運動、休養や睡眠を取るなど、体調管理を心がけてください。

試験当日

- 発熱・咳等の症状がある等、体調が気になる方は、受付時に係員へ申出てください。
- 体調不良を申出た際は、「健康状態チェックリスト」により症状を確認したうえで受験の継続の意思を確認します。受験の継続を希望する場合は、別室での受験となります。
なお、健康状態チェックリストにより新型コロナウイルス感染症やその他の感染症の疑いが認められる場合は、対応する試験監督者が、フェイスシールドやマスク等を着用したうえで対応を行います。
- 構内でのマスク（英文字や地図等がプリントされていないもの）の着用は個人の判断とします。ただし、マスクを着用している場合でも試験監督者から本人確認等のため指示があった場合は、マスクを一時的に取り外してください。
- 室内が寒くなる可能性もありますので、適宜、上着・ひざ掛け（それぞれ、英文字や地図等がプリントされていないもの。以下同じ。）を持参してください。試験時間中に上着を着用、ひざ掛けを使用しても構いません。ただし、試験時間中に上着を着脱する際は、挙手で試験監督者へお知らせください。
- 受験者以外（保護者等付添者）は建物内への立入りはできません。受験上の配慮等により付き添いが必要な場合は、事前に申出るとともに受験者と同等の感染予防対策を講じられるようお願いいたします。

試験終了後

- 使用済みマスク等は構内に捨てずに持ち帰ってください。
- この他、『学生募集要項』の「V選抜の日時・試験会場等」の9、10ページに「受験上の注意」を掲載していますので必ずご覧ください。